



ゴウ成長記録その2～ゴウの誕生～

前回お伝えした通り、ゴウの母親であるヨウは今までの出産で育児が上手に出来なかったため、今回の出産に先駆け「育児トレーニング」を行っていました。

トレーニングを重ねるうちヨウにも進歩は見られましたが、実際の育児がちゃんと出来るのかについては不安が残りました…

そんな日々のなか、平成23年2月7日12時45分、ついにヨウが出産。

かみね動物園でチンパンジーの繁殖は19年ぶりのことでした。

しかし、喜んだのもつかの間、ヨウは全く赤ちゃんを抱こうとしません…
興味はあるのか、何度も赤ちゃんを見には行きますが「どうして良いのか分からない…」、
といった感じでした。

担当者もしばらく様子を見て、何とか抱いてくれないか。と願っていましたが、時間が経てば経つほど赤ちゃんの体力が心配になります。

ヨウが触ることすらしてくれないこの時点では、赤ちゃんを抱いて育児してくれることは期待できないと判断。

赤ちゃんの命を優先し、ヨウからとりあげることにしました…



とりあげてすぐの赤ちゃん



赤ちゃんの体温をあげるための温浴。

体が温まった後はミルクを与えました。

ちなみにチンパンジーの母乳は成分的にも人とほぼ一緒であるため、ミルクは人の新生児用を使用しました。

さらに体重測定。1820グラムでした。

バタバタと時間が過ぎるなか、母親のヨウはというと赤ちゃんをとりあげられたことに対して怒ることはなくいつもと同じ様子でした…



出産当日の夕方のヨウ

こうして無事に産まれてきてくれた赤ちゃん。やはりヨウは抱いてくれませんでした。何とか一命をとりとめることが出来ました。

ヨウが育ててくれない、ということは代わりに人が育てることになります。これからどうなるのかこの時点では全く分かりませんが、とにかく赤ちゃんが無事に育ってくれることを願うばかりでした。



「3月生まれみんな集まれ誕生日会」を行いました。

平成24年3月11日に震災復興祈念イベントとしてカバの「バシャン」、ライオンの「きぼう」「ゆめ」「はる」、クロサイの「サニー」の誕生日会を行いました。

カバのバシャンは3月12日で49歳になります。

誕生日会では職員手作りの特製ケーキをプレゼントしました。



材料はおからです



型に押し込んで土台づくり



野菜や果物でデコレート



できあがり

バシャンは20年程前まではおからを主食として食べていましたが、現在では与えておらず久しぶりに見るおからをちゃんと食べてくれるのかという不安がありました。

娘のチャポンに至ってはおからを見たことすらありません。

不安と期待が入り混じる中、ハッピーバースデーの歌と共にバシャンの登場です。

やはり、大観衆と見慣れぬケーキに驚いてすぐには近づきませんでした。バシャンはおからだと分かると夢中で食べ始めました。

チャポンは案の定初めて見るおからに戸惑っていましたが、最後は2頭で仲良く完食してくれました。

平成25年は50歳という節目の年なので、平成24年以上に盛大にお祝いしてあげたいと思っています。



たくさん来てくれました



ケーキ発見



懐かしい味だなあ



チャポン (左) とバシャン (右)

平成24年3月16日で1歳になるライオンの3兄妹にはお肉をプレゼントしました。未だに「抱っこ出来ますか」という問い合わせがありますが、逆にこっちが抱っこされちゃうくらい大きくなりました。抱っこはできませんが、ぜひ大きくなった3兄妹に会いに来て下さい。



またまた大観衆



うーい



左から、はる、ゆめ、きぼう、バルミー (母)

クロサイのサニーは平成24年3月2日で3歳
大好物のパンの上にニンジンやサツマイモ、リンゴ、キャベツ、ヘイキューブなどでデコレーションした職員手作りのケーキをプレゼントしました。
皆さまから葉っぱのプレゼントをしていただいた後、いよいよケーキの登場です
母のマキは昼寝をされていて出遅れましたが、最後は2頭で競うように食べていました。
しかし、2頭とも皆様にお尻を向けていたのがちょっと残念でした。



職員でケーキ作り



完成



皆様から葉っぱのプレゼント



母の居ぬ間にケーキを独り占め



マキ（左）とサニー（右）

偶然にも3月11日生れのお客様がいらっしゃったので一緒にお祝いをしました。



まゆこちゃんお誕生日おめでとう。

天候にも恵まれて、たくさんの方々にお祝いして頂けたので本当に良かったです。
動物たちも普段は食べられないごちそうを幸せそうに食べていました。

これからも動物たちが長生きして、何回も誕生日を迎えられるように日々飼育を行っていき
たいと思います。

また、職員の中からも3月11日にお祝いごとをするのはいかがなものかという意見もござい
ましたが、震災復興祈念として動物園から少しでも明るい話題を提供することが出来ればと
思い企画しました。

これからも、動物園が皆様に元気と希望を与えられる場所になるよう努めていきたいと思
います。

(ゾウ担当 中本)



黙祷

2012年3月14日

ゴウ成長記録その1～ヨウの出産準備～

予告編から時間が経ってしまいましたが、「ゴウの成長記録ブログ」を今回からお送りした
いと思います。

平成23年2月7日に産まれたチンパンジーの赤ちゃん「ゴウ」。成長を追う前に、まずはゴウ
が産まれる前のお話しをしたいと思います。

ゴウの父親は「ゴヒチ」



ゴヒチくん

母親は「ヨウ」と言います。



ヨウちゃん

ヨウはかみね動物園に来る前に3回の出産を経験していました。

しかし、その全てで上手く育児が出来ず、赤ちゃんは人が代わりに育てる人工哺育となっていました…

そのため今回の妊娠が発覚したあとも嬉しい半面、今までと同じように育児が出来ないのではないかと不安がよぎりました。

そこで担当者たちは話し合い、ヨウに「育児トレーニング」を試みることにしました。

今回行った「育児トレーニング」は、ぬいぐるみを赤ちゃんに見立て、どうやって接したら良いのかを理解してもらい、最終的にぬいぐるみを抱いてもらう、ということが目標でした。

まずは担当者がお手本を見せ、ヨウにぬいぐるみを優しく抱くように、触るように促しました。しかし怖いからなのか何なのか、こちらの思惑とは全く異なり、ぬいぐるみをぼかぼか叩いたり、嫌がるそぶりばかりが見られました…



トレーニングを重ねると、だんだんぬいぐるみを優しく触ることが出来るようになっていきました。しかし、それもどちらかといえばご褒美のフルーツやジュースがほしいからやっている、という感じが強く、育児の練習にちゃんとなっているのかな？という感じがしました。

最初に比べかなり優しく触ることが出来るようになりました。しかし、最後まで目標としていた「ぬいぐるみを抱く」ということはしませんでした。お腹に何かが触れるのがとても嫌。という感じでした…

こうしたトレーニングを重ね、ついにヨウは出産の日を迎えるのでした。

(チンパンジー担当 大栗)



過去の一覧

[令和6年](#)

[令和5年](#)

[令和4年](#)

[令和3年](#)

[令和2年](#)

[令和元年](#)

[平成30年](#)

[平成29年](#)

[平成28年](#)

[平成27年](#)

[平成26年](#)